

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

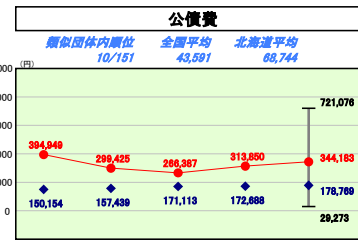
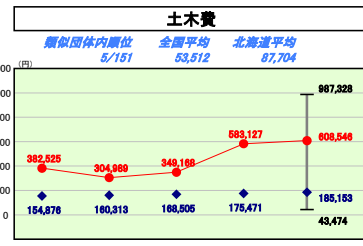
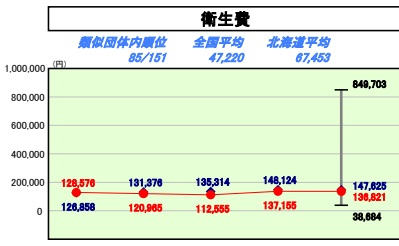
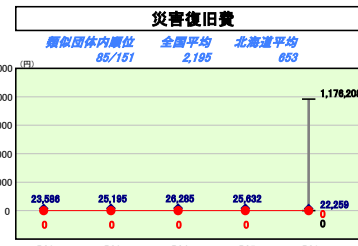
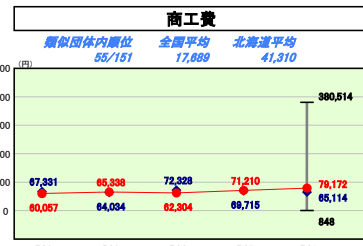
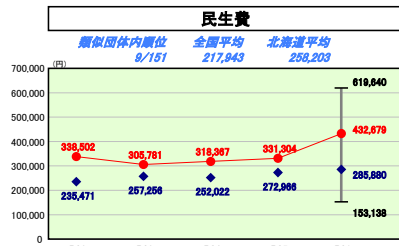
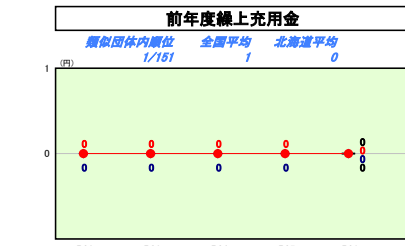
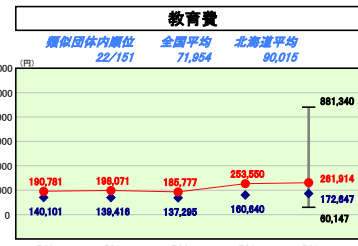
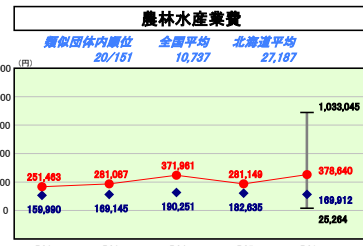
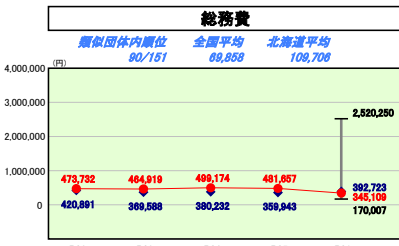
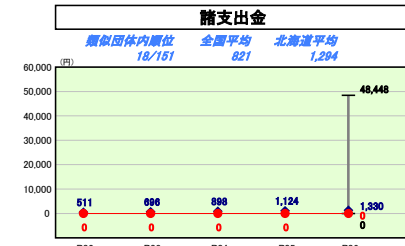
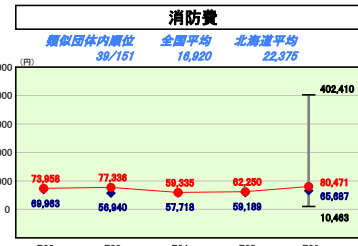
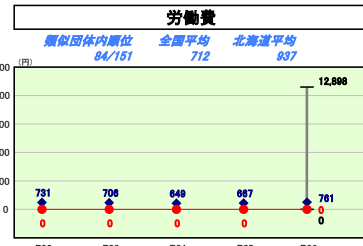
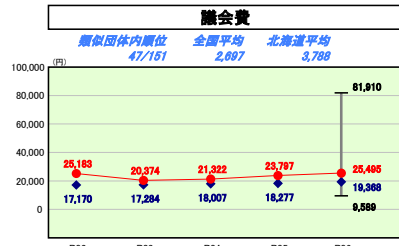
令和6年度

北海道幌延町

人口	2,042人(07.1.1現在)	実収赤字比率	-%
うち日本人	2,002人(07.1.1現在)	通算実収赤字比率	-%
面積	574.10km ²	実収公債費比率	4.5%
歳入総額	5,715,004千円	得未負担比率	-%
歳出総額	5,499,166千円	市町村類型	R02 I-O R03 I-O R04 I-O
実収取支	165,630千円	(年度毎)	R05 I-O R06 I-O
標準財政規模	3,085,633千円		
地方債現在高	3,152,907千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析
 公債費は、住民一人当たり円と344,183円になっているが、近年の設事業実施に係る地方債発行額が増加していることにより数値は上昇している。また、類似平均団体を大きく上回っているが、これは、意図的に償還年数を圧縮したものであり、交付税算入となる有利な地方債が多く占めることにより、経常一般財源が確保できるため、それほど懸念すべき状況ではないと思われる。